

## ザンビア経済月報 (2026 年 5 月)

在ザンビア大使館

### 【マクロ経済】

#### ・年間インフレ率は 6.8%に低下

年間インフレ率は引き続き減速し、2026 年 4 月は 6.8%となり、前月比 7.1%から 0.3%の減少となった。ザンビア統計局 (ZAMSTATS) は、これは 2025 年 4 月から 2026 年 4 月の間に、主に食料インフレ率の鈍化によるものだと説明している。(5 月 1 日、ToZ & ZDM)

#### ・ザンビアの人口、2047 年までに 3,990 万人

ZAMSTATS は、2047 年までにザンビアの人口は 3,990 万人に達すると予測。年間人口増加率の減速、都市化の進展、平均寿命の延長を特徴とする人口動態の変化による。予測期間中、女性人口は男性人口よりも一貫して多いと予測されている。(5 月 2 日、ZDM)

#### ・第 9 次国家開発計画は貧困に取り組む

2027 年第 1 四半期に始動するザンビアの第 9 次国家開発計画 (9NDP) では、貧困削減と雇用創出が重要課題になるとムソコトワネ財務・国家計画省大臣は述べた。(5 月 9 日、ToZ)

#### ・ZDA、164 億ドルの実現投資を記録

ザンビア開発庁 (ZDA) は、2021 年から今年第 1 四半期までに、164 億米ドルという驚異的な投資を実現し、109,488 人の雇用を創出したと明らか

にした。(5 月 15 日、ZDM & ToZ)

#### ・ザンビア中央銀行、中小企業向けに 50 億クワチャの融資基金を設立へ

ザンビア中央銀行 (BoZ) は、中小企業 (SME) への信用保証を目的とした 50 億クワチャの信用保証基金の運用開始に向けた具体的な手順を最終決定した。(5 月 21 日、ToZ)

#### ・インフレ率低下、貿易黒字は 35 億クワチャに上昇

2026 年 5 月の年間インフレ率は、主に食料品の価格変動により、4 月の 6.8%から 0.2%減の 6.6%となった。また、同年 4 月の貿易は 35 億クワチャの黒字を記録し、前月の 9 億クワチャから 26 億クワチャの黒字となった。(5 月 29 日、ToZ & ZDM)

### 【エネルギー】

#### ・ERB が燃料価格を調整

国際原油価格の継続的な上昇、主に中東における地政学的緊張の高まりを考慮し、エネルギー規制委員会 (ERB) は燃料価格を調整した。ディーゼルは 1 リットルあたり 33.99 クワチャ、灯油は 35.05 クワチャ、ジェット A-1 は 37.98 クワチャとなった。石油価格は、卸売価格の変動が閾値の 2.5%以内であったことから、1 リットルあたり 27.15 クワチャで据え置かれた。(5 月 1 日、ZDN)

#### ・再生可能エネルギー、送電網に

## 400MW を追加

アフリカ・エネルギーフォーラム (EFFA) のホープ最高経営責任者は、新たなクリーンエネルギープロジェクトの参入により、ザンビアのエネルギー転換は国内送電網におけるシェアを着実に拡大していると述べた。(5月2日、ZDM)

## ・ZDA とサンシェア・エナジー、2億4,600万米ドルのナンバラ太陽光発電所契約を締結

ZDA とサンシェア・エナジー・リミテッド社は、中央州ムンブワのナンバラ太陽光発電所の250MWの第2期及び第3期拡張開発に関する2億4,600万米ドルの投資促進保護協定に署名した。(5月2日、ToZ)

## ・ザンビアとノルウェーの炭素取引、クリーンエネルギーに4億2,000万米ドルをもたらす見込み

ザンビアは、同国の電力部門に最大4億2,000万米ドルの投資をもたらすと期待されるカーボンファイナンスを開始した。再生可能エネルギーの拡大と電力供給の安定化に向けた大きな一歩となる。(5月7日、DN)

## ・ザンビア、電力輸出を目指す

チコテ・エネルギー大臣は、現在進行中の改革が実を結び次第、コンゴ(民)やマラウイ等近隣諸国への電力輸出計画を立て、ザンビアが地域の主要なエネルギーハブになることを目指す旨述べた。(5月13日、ZDM)

## 【鉱業】

## ・ザンビア政府、目標390億米ドルの

## 銅収入を目指す

ヒチレマ大統領は、390億米ドルへの銅収入の増加を目指しつつ、鉱業部門以外の成長も促進するために多部門経済計画を展開していると述べた。(5月1日、ZDM)

## ・銅生産量増加 - ザンビアの主要外貨獲得源の生産量が1.8%増加、エメラルドが均衡を保つ

ザンビアの鉱業部門は今年第1四半期に大幅な利益を記録。エメラルド生産量は昨年同期の2,441kgから8,328kgに増加した。(5月14日、ZDM)

## ・BoZ:銅価格1万4,000米ドル高騰で経済の均衡化

ザンビア銀行(BoZ)は、国際市場で1トンあたり14,000米ドルという史上最高値を記録した銅価格が、中東の地政学的緊張にもかかわらず、経済の均衡を生み出すのに役立った、また、経済は中期的に鉱業、エネルギー、農業等を活用して4.9%の成長を記録すると述べた。(5月20日、ToZ)

## ・FQM、ザンビア経済に34億米ドル貢献

ファースト・クワンタム・ミネラルズ社(FQM)は、2025年にザンビア経済に34億5,900万米ドルを貢献し、2024年から30%増加した。また、税金、ロイヤルティ、その他の法定義務として政府に9億160万米ドルを支払った。同社の報告書「FQM 税務透明性 - ザンビア 2025」によると、ザンビア登録サプライヤーからの現地調達貢献額の最大のシェアを占め、21億

4,000 万米ドルに達した。(5月23日、ZDN)

#### ・世界的な需要急増で銅価格が過去最高値を記録

世界銀行が2026年4月に発表した商品市場見通し報告書によると、銅価格は今年第1四半期に15%急騰し、1月に過去最高値を記録、4月まで高値を維持した。(5月26日、ZDN)

#### ・ZCCM-IHとワンダフル社、ンドラの石灰工場の再建に3,000万米ドルを投資

ZCCM インベスメンツ・ホールディングス社は、中国のワンダフル・グループ・オブ・カンパニーズ・リミテッドと合弁事業契約を締結し、3,000万米ドルの投資を通じてンドラの石灰とセメントの生産を再開する。(5月28日、DN&ZDM)

### **【農業】**

#### ・政府、綿花部門の強化に意欲

ムトロ農業大臣は、政府は気候変動に配慮した技術を促進し、バリューチェーン開発を強化することで、ザンビアの綿花部門の活性化に尽力している、綿花部門は、同国の国内総生産(GDP)、産業化、輸出多様化に貢献する大きな可能性を秘めた戦略的バリューチェーンであると、マザブカで開催された Cotton Development Trust Cotton Field Day 述べた。(5月5日、ToZ)

#### ・農産物輸出額が18億クワチャに到達

ZAMSTATSによると、2026年3月の農

産物輸出収入は、2月の16億クワチャから8.8%増の18億クワチャに増加した。ZamStatsは、主要な輸出品目にはトウモロコシ、小麦粉、部分的にまたは完全に蒸したタバコ、トウモロコシの種子等の農産物が含まれると述べた。(5月5日、ToZ)

#### ・ザンビアとパラグアイ、農業セクター強化のため戦略的パートナーシップを模索

ザンビアとパラグアイは、経済成長を促進する取組の一環として、畜産開発、農業機械化、農産物加工における協力強化を目的とした、二国間協議を強化した。(5月16日、ToZ)

#### ・記録的な豊作

2025/2026年の作物予測調査結果によると、ザンビアのメイズ生産は史上最高の490万メトリックトン(mt)を予想。(5月27日、ToZ&ZDM)

### **【保健】**

#### ・政府の医療体制が強化される

世界保健機関(WHO)は保健省のアウトリーチサービスの強化を支援するためにバイク200台超、車輛10台、PC機器等を寄贈。この寄贈により、保健省のサービス提供能力が大幅に強化される。(5月5日、ZDM)

#### ・政府、2026-2031年国家保健政策を立ち上げ

強靱で対応力ある、包括的な医療システムを確保するため、政府は2026-2031年国家保健政策(NHP)及びその実施計画を立ち上げた。同政策では、全てのザンビア国民が質が高く、公

平で手頃な価格の医療サービスにアクセスできるようにすることを目指している。(5月12日、ZDM & ToZ)

#### ・ザンビア、地域における生物学的脅威への備えを強化

ザンビアは、生物学的脅威に対する地域的な備えを強化するための取組を強化しており、政府は欧州連合（EU）と連携してハイレベルの現地シミュレーション演習を開催した。(5月27日、ZDM)

#### 【インフラ】

#### ・政府、90億ドル相当の20のPPP契約を締結

政府は過去5年間で総額91億米ドル相当の官民連携（PPP）協定を約20件締結しており、更に総額51億米ドル相当のPPPプロジェクトが計画段階にある。(5月16日、ZDM)

#### ・政府、非公式居住地の改善に向けたパートナーシップを要請

ザンビアは、官民連携（PPP）を通じて非公式居住地の改善と全国的に手頃な価格での住宅供給を加速させるため、戦略的な国際投資パートナーシップを要請した。(5月25日、ToZ)

#### 【観光】

#### ・NHCC、デジタル化推進、QRコードの導入

国立遺産保護委員会（NHCC）は、観光成長の重要な推進力として、遺産保護地における業務や遺産管理等のデジタル化という政府のデジタル化計画を推進。(5月17日、ToZ)

#### 【対日関係】

#### ・日本、チパタの物流拠点建設に施設を提供する用意

日本政府は、東部州チパタに物流施設を建設する予定。これは同地域における鉄道と道路間の貨物輸送を円滑化することを目的としている。(5月2日、ToZ)

#### ・ザンビアと日本、技能開発におけるパートナーシップは産業成長への一歩

フェリックス・ムタティ科学技術大臣は、ザンビアと日本の技能開発におけるパートナーシップを、産業成長と経済変革への大きな一歩であると述べた。同大臣はキトウェ職業訓練センター（KVTC）を視察した際に、政府が国家開発アジェンダを推進し、鉱業部門を支援するために、若者に必要な実践的スキルを身につけさせることに尽力していることを再確認した。(5月11日、ToZ)

#### ・クリーン・ロビト貿易プロジェクト開始

政府は、ロビト回廊沿いの経済発展と責任あるビジネス行動を促進することを目的とした、日本が資金提供する国連薬物犯罪事務所（UNODC）プロジェクトを開始した。(5月19日、ZDM)

#### 【対外関係】

#### ・カナダが輸出収入を牽引、同国がザンビアの輸出の36.1%を占める

ZamStatsによると、2026年3月のザ

ンビアの主要な輸出先はカナダで、総輸出収入の 36.1%を占め、主要な貿易相手国としての重要性が高まっている。シーラ・ムデンダ統計局長は、アジアが2番目に大きな輸出先であり、輸出収入の 27.3%を占めたと述べた。このグループ内では、中国が 35%のシェアで、シンガポールが 32.2%と続いた。(5月4日、ZDM)

#### ・アラブ銀行、50万ドルの医療プログラム助成金を承認

アフリカ経済開発アラブ銀行 (BADEA) は、ザンビアにおけるポイントオブケア超音波 (POCUS) 技術の拡大を支援するため、50万米ドルの助成金を承認した。(5月6日、ZDM)

#### ・ドイツ、ザンビアの成長アジェンダに18億クワチャをコミット

ドイツ政府は、今後2年間でザンビアの開発アジェンダを強化するために18億クワチャをコミットした。ドイツの新たな資金提供の約束は、8,150万ユーロに相当し、グッドガバナンス、水とエネルギーへのアクセス、気候変動に強く持続可能な農業を通じた栄養と食料安全保障という主要分野における財政的および技術的支援を通じて実施される。(5月8日、ToZ & DN)

#### ・EU、継続的な支援を約束

スタシアク駐ザンビア EU 大使は、世界的な地政学的変化にもかかわらず、EU はザンビアの発展を引き続き支援し、支援を縮小する意図はないとザンビアに保証した。(5月22日、ZDM)

#### ・アフリカ開発銀行、中小企業向け貿易金融に2,000万米ドルを承認

アフリカ開発銀行 (AfDB) は、アクセスバンク (ACZ) 向けに 2,000万米ドルの貿易金融取引保証を承認し、中小企業 (SME) 向けの貿易金融を拡大。この取引は、2013年以來、アフリカ大陸の129の金融機関で138億米ドル以上の貿易量を支援してきた、より広範な AfDB の貿易金融プログラムの一部である。(5月27日、ToZ)

#### 【中国関連】

#### ・中国の警備会社、ザンビア人200人を追加雇用

中国資本の民間企業である ZURI Watch Security Company は、ザンビア人従業員を更に200人雇用し、従業員数を400人以上にする意向を発表した。(5月19日、ToZ)

#### ・ザンビア、デジタル化推進で HUAWEI と提携

ナルマンゴ副大統領は、ザンビアがデジタルハブへと変革を遂げる中で、進行中の世界的な技術革命において、もはや傍観者にとどまるのではなく、積極的に参加していくと宣言した。(5月27日、ZDM)

(了)